

※あくまで記載例ですので、必ずしも記載されている対応を行うことを求めるものではなく、また、更なる対応を行うことを妨げるものでもありません。

平成 29 年 6 月 6 日

個人情報保護委員会 御中

業種については、総務省が公表している日本標準産業分類を参考に記載してください。

組織名	●●●●株式会社
担当部署	●●部●●課
業種	●●業（××××※数字4桁の業種番号）
担当者	●● ●●
所在地	●●県●●市●●
連絡先（TEL：×××－×××－××××）	

個人データの漏えい等事案の報告について

平成 29 年個人情報保護委員会告示第 1 号に基づき、下記のとおり報告します。

①報告種別	新規報告・ <u>続報</u> （前回報告：平成 29 年 4 月 28 日）
②事案の概要 ※発覚日、発生日、発覚に至る経緯を含む	発覚日：平成 29 年 4 月 19 日 発生日：平成 29 年 2 月 1 日 当社は●●業を主要事業としており、WEB サイトにて代金決済を行っているが、WEB サイトに対する外部からの SQL インジェクション攻撃により、サイトに入力された顧客の個人データが外部に流出。 H29. 4. 19 クレジットカード会社より、当社WEB 上でカード決済を行った顧客のカードが不正利用されている可能性があるとの連絡あり。 H29. 4. 22 カード会社より不正利用被害 10 件超との連絡があり、カード決済を停止。サイトのベンダーへ調査を依頼する。 H29. 4. 23 外部業者へフォレンジック調査を依頼する。 H29. 5. 30 調査の結果、H29. 2. 1～2. 28 に SQL インジェクション攻撃を受け、H28. 10. 1～H29. 4. 22 に取得した個人情報が不正アクセスにより流出したものと判明する。
③発生事実	■漏えい □滅失 □毀損
④漏えい等した個人データ又は加工方法等情報の内容	媒体：□紙 ■電子媒体 □その他（ ） 種類：■顧客情報 □従業員情報 □その他（ ） 項目：■氏名 □生年月日 □性別 ■住所 ■電話番号 ■クレジットカード情報 □加工方法 ■メールアドレス □パスワード □その他（ ）
⑤漏えい等した個人データ又は加工方法等情報に係る本人の数	（ 98,765 ）人 内クレジットカード情報を含む（ 35,462 ）人 ※ 発覚した時点で把握した概数を記載
⑥発生原因	主体：■事業者 □委託先 □不明 原因：■不正アクセス □誤交付 □誤送付（メール含む） □誤廃棄 □紛失 □盗難 □従業員不正 □その他（ ） 詳細：WEB サイトに対する SQL インジェクション攻撃
⑦二次被害（そのおそれを含む）の有無 （被害がある場合はその内容）	有無：■有 □無 □不明 詳細：クレジットカード番号の不正利用。現時点で 100 件（約 1,350 万円）。 ※被害が無い又は不明の場合もその理由等を記載してください。

